

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS

豊橋市高校生SDGsチャレンジ活動

タイトル 身近なところからエコを始めよう**活動の動機** 水や電気の使用量を減らし限りある資源を大切に使うため。**取組・活動実施日**

令和3年8月23日から8月30日

ゴール

7 14

解決したい地域の課題

水も無限にある訳では無いので大切に使う。そうすることで水を綺麗に保つ。電気を節約することで長く使えるようにする。

目指す将来の姿

水や電気の使用量を減らし限りある資源を大切に使う事で長くこの街を存続させる。

活動の内容

電気を大切に使い限りある化石燃料を長く使う。節水し水を大切に使う。

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS

豊橋市高校生SDGsチャレンジ活動

タイトル

海の環境を守るために

活動の動機

以前ニュースを見ていた時、とある環境問題について報道されていた。それは、海洋プラスチックについてだった。そしてそれが海の生物に甚大な影響を与えていると知りそれはなんとかしなければと思いこの活動をした。



取組・活動実施日

令和3年8月6日から8月20日

ゴール

14 12

解決したい地域の課題

公園などに不法投棄されたゴミを多く見るのでそういったゴミを無くしていったりみんなで地域清掃して町からゴミがなくなるようにしたい。

目指す将来の姿

3Rなどの活動を推進し、ゴミを削減する活動をもっと増やし活性化させていきたいです。そしてその先には、ごみをそもそも出さない無駄なごみ受け取らない「ゼロウェイスト」という状態を作れるような世の中にしていきたいです。

活動の内容

プラスチックが適切な処分をされないことによって海に流れている。そしてそのプラスチックが分解されたものが海中に存在することで海の生物が口にしてしまい死に至ることがわかった。そこで僕が考えたのはゼロウェイストだ。例としてあげるのは、水筒の持ち運びやエコバッグです。これらを使用することでペットボトルやビニール袋などのゴミが出ません。身近なことから変えていくことも大きなことだと思うので心掛けたいです。

◆ニックネーム・グループ名（人数）

okd （ 1 人）

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS

豊橋市高校生SDGsチャレンジ活動

タイトル

食品ロス削減

活動の動機

夏休みの宿題をきっかりに世界の9人に1人以上が飢餓に苦しんでいるのに日本人は毎日1人あたりお茶碗一杯分のご飯の量を捨ててることを知り身近な食品ロス削減に取り組みたいと思った。



取組・活動 実施日

令和3年8月25日から令和3年8月26日

ゴール

2 12 14

解決したい地域の課題

毎週出されるゴミが多いと思った。各家庭が気をつけて少しでも食品ロスを減らせればもっとゴミも減ると思う。

目指す将来の姿

日本は大量の食品を輸入して捨てているので、日本人の一人一人が少しでも食品ロスを意識して減らしていけば、飢餓に苦しむ人に食品がまわり、さらにゴミ処理にかかる費用やエネルギーを減らせると思う。他にも廃油を再利用する事で川や海を汚さない様にもしたい。

活動の内容

野菜くずを出さない様に皮ごと食料を使ってカレーを作る。皮には栄養があって煮込めば食べられると分かったので、しっかり煮込める様に圧力鍋で作った。唯一食べられないと思った玉ねぎの皮は土に埋めて肥料にした。米の研ぎ水も植物の水やりに再利用した。他にも食用廃油がそのまま川や海に流れ出た場合、魚が住める水質に戻すのに150倍程度の希釈が必要だと知ったので、揚げ物で出た廃油はアロマキャンドルにリサイクルした。

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS

豊橋市高校生SDGsチャレンジ活動

タイトル

おきにいりの服をマイバッグに

活動の動機

おきにいりだった服がサイズアウトしてしまい、捨てるのももったいなくずっと使い道を考えていました。色々調べていたら服からマイバッグを作ることができるを知り、一石二鳥だと思い作ろうと思いました。



取組・活動実施日

令和3年8月29日

ゴール

7 12 14

解決したい地域の課題

着ることが出来なくなった服の使い道、レジ袋がプラスチックゴミとして海洋生物に悪影響を及ぼすこと、地球温暖化の原因物質CO2の削減。

目指す将来の姿

プラスチックゴミとして海洋生物に悪影響を及ぼしたり、地球温暖化の原因となったりするレジ袋の削減をし7番のエネルギーをみんなにそしてクリーンにや14番の海の豊かさを守ろうを達成できたらいいなと思います。

活動の内容

着ることが出来なくなった服を用意し、ハサミで切る。切込みを入れた部分を結んでいく。マイバッグが完成したら買い物などに持っていく。Tシャツとハサミだけで作ることができるし、Tシャツ生地なので持ち運びも便利です。

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS

豊橋市高校生SDGsチャレンジ活動

タイトル

誰もが過ごしやすい環境をつくる

活動の動機

私は公園に訪れる人の増加によりポイ捨て被害が多くなったと感じたことをきっかけに公園の清掃をして来園者に快適に過ごしてほしいと思いこの活動を選びました。



取組・活動実施日

令和3年8月30日

ゴール

11 7 14

解決したい地域の課題

落ちているゴミを減らすことにより川の汚染をなくすことと年齢関係なく楽しめるような公園にすること

目指す将来の姿

私は公園の清掃活動を実践することで11番住み続けられるまちづくりを達成することができる

活動の内容

広くて近場な公園に行き清掃活動を行う。ゴミを拾い、さらに落ち葉なども集めて通路をなるべく広くきれいに確保する。川に捨てられているゴミも拾って汚染の悪化を少しでも防ぐ。手洗い場の蛇口についた汚れを拭き取り誰もが抵抗なく水を使える公園にする。

◆ニックネーム・グループ名（人数）

ホテルとその環境を守ろうの会（5人）

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS

豊橋市高校生SDGsチャレンジ活動

タイトル

ホテルの環境を守ろう！！

活動の動機

蛍が最近、朝倉川で出るようになった為、来年も蛍が現れるようにしたいと思ったから。



取組・活動実施日

令和3年8月21日

ゴール

14 15 17

解決したい地域の課題

ブラジル人がビール缶やゴミを川の近くで頻りに捨てていて、川がゴミで溢れかえっているため、ゴミのないホテルの現れる川にしたい！

目指す将来の姿

近辺の内山川と同じように、「530」の看板を設置し、蛍が有名で綺麗な川を目指したい。また、「530」の看板には多米小学校が年に一回行っている「530運動」についての宣伝をしたい。

活動の内容

- ・グループのメンバーで「530運動」をした
- ・多米小学校付近の橋周辺2.30mの川沿いを約2時間かけて缶やプラスチックゴミを拾った
- ・川沿いにポイ捨てをしまっているブラジル人がいるから、今後ブラジルの方でも分かるように呼びかけをしたいと思った
- ・多米小学校も「530運動」を行っている為、小学生達にもポイ捨てについて意見などを書いて看板として設置したいと思った。

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS

豊橋市高校生SDGsチャレンジ活動

タイトル 海を守る環境づくり in名古屋港

活動の動機

私は、プライベートで名古屋港水族館に行く予定があり、名古屋港水族館ではSDGsについて取り組んでいることをきっかけに海に関するSDGsについて知りたいと思ったからです。



取組・活動実施日

令和3年8月5日から令和3年8月7日

ゴール

12 14 15

解決したい地域の課題

海にゴミがあると海洋生物は餌だと勘違いして食べてしまいます。そうするとそのゴミの影響で死に至ることがあります。なので、ゴミゼロの街にすること。

目指す将来の姿

私が目指す将来の姿は、人間もその他の動物も暮らしやすい世界です。今は、人間が出すゴミなどで、海洋生物が苦しめられていることや、死に至ることがあります。ですが、私たち人間がゴミを出さないことで、海も陸もどんな生物にとっても暮らしやすい世界になればいいと思います。

活動の内容

まず、名古屋港水族館を訪れて名古屋港水族館が行っているSDGsの活動を調べました。名古屋港水族館では、レストランから出るコーヒーかすを使ったエコ肥料作りや、エコアクアリウムというところで海洋生物にとってゴミがどれほど危険なのかを、展示、解説していました。そこで私は海岸や川辺にあるゴミだけでなく、陸のゴミも海洋生物にとって危ないことを知ったので近くの川辺や道路のゴミ拾いをしました。

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS

豊橋市高校生SDGsチャレンジ活動

タイトル 地域に愛される川を目指して**活動の動機**

朝倉川はゴミがポイ捨てされているのでそのような川はダメだと思い今回の活動を通して綺麗にしようとみんなで考えたため

**取組・活動実施日**

令和3年8月9日

ゴール

13 14 15

解決したい地域の課題

朝倉川の汚い印象が少しでも改善された

目指す将来の姿

川の生き物を増やしていきたい。みんなが遊べるような川にしたい。

活動の内容

みんなで集まってゴミ袋に捨てられているゴミを拾い一帯のゴミを無くしました。

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS

豊橋市高校生SDGsチャレンジ活動

タイトル

プラスチックごみ削減して海の生き物を守る

活動の動機

プラスチックごみが原因で命を落としてしまった海の生き物がたくさん居ることを知り、可哀想だから何とかしてあげたいと思ったことがきっかけです。



取組・活動実施日

令和3年7月30日から令和3年8月13日

ゴール

14 15 13

解決したい地域の課題

このまま何も考えずにプラスチックごみを使って生活していくと、人間以外の生き物や地球などに悪い影響を与えてしまうので、少しでも多くの方がプラスチックの量を減らしていくことです。

目指す将来の姿

人間が陸上や海に捨ててしまったプラスチックごみが原因で、命を落としてしまうさまざまな生き物がたくさん居ます。なので、このような現在の環境を改善しながら海洋資源などを安全に保ち、持続可能な形で利用できる世界です。

活動の内容

外に出る時は常にマイバッグやマイボトル、マイ箸などの自分のものを持参することや、食品の保存はフタ付き容器を使いラップの使用を減らすことなどの、身近で少し気おつけければ出来そうな活動をしました。
家族や近所の人などの身近な人にも呼びかけをしたり、その近所の人にも友達や職場の人に呼びかけてもらったりして、なるべく多くの人に活動してもらいました。

◆ニックネーム・グループ名（人数）

チョコ3倍濃厚カントリーマアムエリゴン！（ 3 人）

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS

豊橋市高校生SDGsチャレンジ活動

タイトル

生き物が暮らしやすい川を目指して清掃活動

活動の動機

登下校などで柳生川を見るときにビニール袋のごみや、自転車など川に落ちているはずのないものが落ちていて学校のボランティア活動を利用して身近にある川をきれいにしようと思い、このボランティアを始めました。



取組・活動 実施日

令和3年5月29日、8月5日、10月9日、11月7日

ゴール

11 12 14

解決したい地域の課題

自分たちが使ったものを正しく処理できず、川にごみを捨てたことにより川の環境が悪くなり、住んでいる生物、特に環境の悪化に弱い在来種の数が減っている。

目指す将来の姿

自然の中で生きる生物が暮らしやすい環境を維持するために、自分たちが使ったものを正しく処理し、ごみのポイ捨てがない街づくりに市民全員が取り組んでいる。そのために、この活動を学校内だけで終わらせるのではなく、地域の方たちと一緒に活動することで環境保全の担い手を増やしていく。

活動の内容

月に1・2回のペースで柳生川に行き地域の方々と一緒に一人一人がトングや手袋を持ち、ごみは川に沈んでいるため濡れながらごみを拾っています。大きいごみは人の力では運ぶことはできないため、リアカーを使い運んでいます。行動範囲を広げていき、地域の方々にも手伝ってもらいながら柳生川に落ちているごみを少しずつでもなくそうと頑張っています。

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS

豊橋市高校生SDGsチャレンジ活動

タイトル

メダカの生息環境について

活動の動機

天野先生の講演を受けメダカが絶滅危惧種なのを知りました。そこで、天敵である外来種の増加や川の水の汚染、生息場所の減少が原因だと分かりました。私たちはメダカの住みやすい環境を柳生川に作るため始めました。



取組・活動実施日

令和3年5月10日～令和4年3月31日

ゴール

11 15 14

解決したい地域の課題

柳生川の水質の悪さが課題です。この活動の中で柳生川を清掃したときに、ペットボトルや缶などの家庭ゴミや、粗大ゴミが多かったので、地域の人たちで協力してゴミをなくし水棲生物が過ごしやすい環境にしたいです。

目指す将来の姿

水が綺麗で安定した場所を好むメダカが住みやすい環境を地域の方々と協力して作ることを目指します。ゴミのポイ捨てや外来生物による生態系の破壊などの問題への対策を地域の方々と一緒に考え、活動しながら柳生川や上流の幸公園（長三池）にメダカが住み続けられる環境を作っていきます。

活動の内容

メダカの専門家からメダカが絶滅危惧種であることや天敵であるカダヤシとの見分け方についての講習を受けました。メダカの調査を行ったところ、メダカはおらず、柳生川がメダカが生息できる環境でないことが分かりました。改めて専門家からメダカの生態と生活環境についての講習を受け、メダカの住みやすい環境を学ぶために簡易ビオトープを作り、メダカを育てています。川や池にビオトープを実現するために活動を広げたいです。

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS

豊橋市高校生SDGsチャレンジ活動

タイトル アブラキャンドル

活動の動機

キャンプのゴミによって川が汚れていると知り、川の環境を守るためにこの活動にした。



取組・活動実施日

令和3年8月20日から令和3年8月27日

ゴール

14

解決したい地域の課題

皮を綺麗に保ちいつまでも使いやすくみんなに愛されるようにする

目指す将来の姿

キャンプでそこにあるもので工夫して楽しみ、汚染などを減らす。家でもできるようにして、環境改善に役立てたい

活動の内容

肉を焼いた時に出る油を集める。瓶などに入れて、紐を垂らして固める。固まったら時期を見てゆったりしながら楽しむ。

◆ニックネーム・グループ名（人数）

金子 諒佑 （ 1 人）

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS

豊橋市高校生SDGsチャレンジ活動

タイトル 海の豊かさを守ろう

活動の動機 海洋汚染の原因が、人が川や海周辺にポイ捨てをすることで生まれ、それを少しでも減らしたいと考えたから。



取組・活動 実施日

令和3年8月26日から令和3年8月27日

ゴール

14 13 11

解決したい地域の課題

ポイ捨てをする人が居り、川や海にゴミが蔓延している。

目指す将来の姿

ポイ捨てをなくし、できるだけリサイクルをする。また、川や海を綺麗に保ち、生態系の保全をすること。

活動の内容

まず川でゴミ拾いをした。ペットボトルや缶、ビニールやプラスチックゴミがたくさん落ちていた。一方海でのゴミはこちらもペットボトルや缶のゴミが多く、またライターや割れ物も多かった。全体的にペットボトルなどのプラスチックゴミがとても多く落ちていた。また、ポイ捨てされたプラスチックゴミは海洋汚染の原因である「マイクロプラスチック」になり得ることがわかった。

◆ニックネーム・グループ名（人数）

ら行変格活用（1人）

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS

豊橋市高校生SDGsチャレンジ活動

タイトル

海をきれいに

活動の動機

僕はある日ニュースで世界中で水質汚濁によって海のいきものが食べられなくなってしまうかもしれないということを知り、このままではいけない、という思いからこの活動をすることに決めました。

全国海水浴場
汚い水質ランキング

順位	海水浴場名	所在地	汚濁指数	汚濁指数	汚濁指数	汚濁指数
1	芝罘	芝罘	4.7	汚	汚	汚
2	大野	大野	4.9	汚	汚	汚
3	三河大島	三河大島	4.1	汚	汚	汚
4	三河大島	三河大島	3.6	汚	汚	汚
5	小村	小村	3.6	汚	汚	汚
6	豊橋	豊橋	3.7	汚	汚	汚
7	海島	海島	2.5	汚	汚	汚
8	豊橋	豊橋	2.4	汚	汚	汚
9	豊橋	豊橋	2.4	汚	汚	汚
10	豊橋	豊橋	2.3	汚	汚	汚
11	豊橋	豊橋	2.2	汚	汚	汚
12	豊橋	豊橋	2.2	汚	汚	汚
13	豊橋	豊橋	2.2	汚	汚	汚
14	豊橋	豊橋	2.2	汚	汚	汚
15	豊橋	豊橋	2.1	汚	汚	汚
16	豊橋	豊橋	2.1	汚	汚	汚
17	豊橋	豊橋	2.1	汚	汚	汚
18	豊橋	豊橋	2.1	汚	汚	汚
19	豊橋	豊橋	2.1	汚	汚	汚
20	豊橋	豊橋	2.1	汚	汚	汚
21	豊橋	豊橋	2.1	汚	汚	汚
22	豊橋	豊橋	2.1	汚	汚	汚
23	豊橋	豊橋	2.1	汚	汚	汚
24	豊橋	豊橋	2.1	汚	汚	汚
25	豊橋	豊橋	2.1	汚	汚	汚
26	豊橋	豊橋	2.1	汚	汚	汚
27	豊橋	豊橋	2.1	汚	汚	汚
28	豊橋	豊橋	2.1	汚	汚	汚
29	豊橋	豊橋	2.1	汚	汚	汚
30	豊橋	豊橋	2.1	汚	汚	汚

取組・活動 実施日

令和3年8/3~令和3年8/17

ゴール

14

解決したい地域の課題

豊橋市には様々な川が通っていますがゴミが捨てられていたりとあまり綺麗な印象を受けたことがありません。なので市の方では各自治体に要請するなどして月に1回程度川の清掃を地域の住民とすると良いと思います。

目指す将来の姿

- ・自然と人間の調和のとれた共存関係を築くことです。地球は人間だけのものではない。ということを実感して僕達は生きていかなければならないと思います。
- ・2つ目は安定した供給です。自然との調和も取りながら供給も安定させることが人間も幸せに暮らすための秘訣となると考えます。

活動の内容

日本・イギリス・ドイツ・アメリカ・中国という先進国の海洋資源保護に関する法律を調べ、それを比べながら今日本にはどのような法律が必要であるかということ具体的をまとめます。調べて分かったことは日本の海洋資源保護は他の国に比べ著しく劣っているということです。これを解決する為に政府の意見箱に海洋資源保護に関する法律を作るように提案してみました。

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS

豊橋市高校生SDGsチャレンジ活動

タイトル 家庭でできるSDGs

活動の動機

SDGsというフレーズを最近きくことが増えてきました。しかし大きなテーマなので政府や企業が取り組む問題で私たちにあまり関係ないような気がしてきたからです



取組・活動実施日

令和3年8月1日

ゴール

13 14 15

解決したい地域の課題

全員が地球を守るためにどうするべきかを考え節電や節水など小さなことでも続けていけるよう意識すること。

目指す将来の姿

一般市民はSDGsに無関心という世界ではなく誰もが自分たちの暮らし、地球を守るために協力しあえる世界があればいいと思う

活動の内容

リサイクルのためにゴミの分別をする
これはいつも通りなのでこれからもつづけていきたい
節電を心がける
意識してみると必要のない電気の消費が多かった
他にも家でできることを考えてみると、小さなことでも取り組める行動は多かった。
小さなことでもやることに意味があるので続けていきたいと思いました。

◆ニックネーム・グループ名（人数）

田中ですが何か（1人）

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS

豊橋市高校生SDGsチャレンジ活動

タイトル

プラスチックを再利用して、海をきれいに

活動の動機

海にゴミがあるのを見るので調べてみるとプラスチックが多いのを知って少しでも減らしたいと思い、この活動をおこないました。



取組・活動実施日

令和3年8月18日から令和3年8月22日

ゴール

14

解決したい地域の課題

海にゴミが多いのでその代表例であるプラスチックゴミで出されるペットボトルを再利用してゴミを減らす

目指す将来の姿

ペットボトル工作を実践することで14の海の豊かさを守ろうが達成できると思い、この活動を行いました。

活動の内容

- ・ペットボトル水鉄砲の作り方
- 500mlのジュースを飲み切る
- ペットボトルを洗って乾かす
- ペットボトルのキャップに穴を開ける
- キャップの穴がストローに合うように大きさを調整する
- 出来た穴にストローをさす
- ・作るのに必要なもの
- ・500mlのペットボトル
- ・穴を開けるもの（ドライバーなど）
- ・ストロー

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS

豊橋市高校生SDGsチャレンジ活動

タイトル 海の豊かさを守るために**活動の動機**

私がこの活動をしようと思った理由は、家の前の海や川がいつも汚れているのを見ていて、このままでは魚が住めなくなってしまうと思ったからです。

**取組・活動実施日**

令和3年8月11日

ゴール

14 13 15

解決したい地域の課題

私は、地域にまだごみがたくさん落ちているので、半分くらいまで減らしたいと思います。また、プラスチックごみとして出しているペットボトルをすべてリサイクルに出せると良いと思いました。

目指す将来の姿

私が目指す将来の姿は、ごみの量が今の半分以下になって、魚も人も住みやすく住み続けられる町になることです。今のままではゴミは増え続ける一方でみんなが安心して生活を送ることが出来なくなってしまうと思うのでもっとごみを減らせると良いと思います。

活動の内容

私が行った活動は主に2つあります。一つ目は海のごみ拾いです。20分程度の活動で30本以上のペットボトルを拾いました。ごみの中でもペットボトルの量が断然多く、大半を占めていました。2つ目はペットボトルのリサイクルです。普段はプラごみとして出しているペットボトルをこの夏休みの間はすべてスーパーの回収ボックスまで出しに行きました。今までごみとして出してしまっていたのが勿体なかったと思いました。

◆ニックネーム・グループ名（人数）

メメ（1人）

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS

豊橋市高校生SDGsチャレンジ活動

タイトル

つくる責任つかう責任

活動の動機

- ・フードロスについての新聞記事を読んで日本は今深刻な状況にあるのだと知ったから
- ・ゴミの分別も大切だと思ったから

取組・活動実施日

令和3年8月31日



ゴール

12 14 2

解決したい地域の課題

1人あたりのまだ食べられるのに捨ててしまう食品の量を減らす

目指す将来の姿

- ・1人あたりのフードロスの量を減らす
- ・ゴミの分別を一人ひとりが意識して、3Rに取り組めるようにする

活動の内容

- ・一日あたりどのくらいの生ゴミが出たのかを調べた
- ・汚れが取れないもの以外のゴミの分別をした

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS

豊橋市高校生SDGsチャレンジ活動

タイトル リアカーパトロール

活動の動機

川に捨てられたごみなどの私たちの身近にある一見小さく見える問題が、世界的な環境問題につながっている。私たちの足元に落ちているゴミ問題を解決することが、世界的な環境問題解決への貢献になると考えたため。



取組・活動実施日

一年間を通して・月に一回の活動

ゴール

11 14 15

解決したい地域の課題

ゴミが集中的に落ちている場所がある。ゴミがあることでポイ捨てへの心理的ハードルが高くなっていることが考えられる。このような悪循環の改善。また、ポイ捨てによる川や自然が汚染汚染されつつある。

目指す将来の姿

清掃と啓発を同時に行うこの活動を通して、一人でも多くの人が環境問題の当事者として行動することができるようになること。リアカーパトロールの啓発的な面の向上でポイ捨てをする人が減少すること。最も好ましい将来の姿として、ゴミ問題の意識向上によってポイ捨てがなくなりリアカーパトロールが不要な活動になること。

活動の内容

月に一回、定期的におこなっている高校周辺の清掃活動。「ゴミを拾うことで、ゴミを捨てない心を養う」を目標に一人でも多くの人に私たちの身近にあるゴミ問題を知ってもらい、世界的な環境問題・ゴミ問題を”他人事”ではなく”自分事”として考えてほしいという願いがこめられている。この活動は豊橋発祥の「530運動」の理念を取り入れて、啓発効果の向上のためにも力を入れているため清掃と同時に啓発もおこなっている。

◆ニックネーム・グループ名（人数）

笹谷心海（1人）

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS

豊橋市高校生SDGsチャレンジ活動

タイトル 今の自分にできることを

活動の動機

最近ニュースでゴミの廃棄などに関する記事などを見ることが多いなど感じていて、この機会に自分の家でも見直して少しでも家庭のゴミを減らそうと思ったからです。



取組・活動 実施日

令和3年8月18日から8月31日

ゴール

12 15 14

解決したい地域の課題

年々増えているゴミの廃棄量を減らすことです。またそのために地域全体での意識を変えていけると思います。

目指す将来の姿

どの人も欠けることなく地域全体でSDGs達成に少しでも貢献できるようにみんなで努力して、どこに住むどんな人であっても安心安全で暮らせる社会にしたいです。また、地球にいる人間はもちろんのこと、生きているたくさんの生物とも絶滅せずこれからも長く共存していける社会にしたいです。

活動の内容

私は今回ゴミの廃棄について調べました。ゴミの廃棄量は年々増加していて、それは処理しきれないほどに多くなっていることがわかりました。その中でも家庭から出るゴミが特に多いことがわかりました。なので家庭ゴミを減らすためにいらなくなった服からブックカバーを作りました。デニムの生地だったので頑丈にできました。これによってゴミを少なく有効活用できるし、本をより長く使うことができるのでよかったです。

◆ニックネーム・グループ名（人数）

20050705 （ 1 人）

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS

豊橋市高校生SDGsチャレンジ活動

タイトル ECOお手玉で無駄ZERO**活動の動機**

私が小さい頃につかっていたもので、可愛い柄やキャラクターの布を見つけ、今はもう使えそうになかったので、何か小さい子が使うようなものに変えられないかと思い、活動を決めました。

**取組・活動 実施日**

令和3年8月9日

ゴール

12 14 17

解決したい地域の課題

まだ使えるものでも、その時に必要がないからと言って、捨ててしまっている事が多いことです。できるだけ多くの資源を再利用していきたい。

目指す将来の姿

使えるものは使って無駄のない生活が出来るようにしていきたいです。多くの方がSDGsの知識を持ち、目標を達成することを目指して、最終的には17の目標を全て達成出来ているようになって言ったらいいと思います。

活動の内容

まだ使えるものを捨ててしまっているという問題点を解決するために、布の柄を活かして小さい子が遊べるようなものを作ること考えました。そこで作ることにしたのが、お手玉です。お手玉なら手軽にできるし、布を再利用すると同時に中身に使うストローも再利用出来るのではないかと思います。また、鈴を入れることで遊ぶ人がより楽しくなるのではないかと考えました。触り心地もやわらかく、環境によいものをつくりました。

◆ニックネーム・グループ名（人数）

ちひろ（1人）

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS

豊橋市高校生SDGsチャレンジ活動

タイトル 海岸清掃と調査

活動の動機

以前、テレビで、海の実態について取り上げていて、こんなにも海は汚れてしまっているのかと、驚き、ガッカリしました。このままにしてはおかないと思ったから。



取組・活動 実施日

令和3年8月20日

ゴール

14

解決したい地域の課題

海の実態は、美しいところも多くあるが、かえて汚れてしまっている海もあります。その様な海を出来るだけ減らしていく。

目指す将来の姿

一人一人があたりまえのことをあたりまえに行い、節制を意識して過ごすことができる社会を目指していきたい。自分達に関係ない、ではなく、自分達の普段の生活が未来の自分達の生活環境をつくり、大きな影響を与えているということを自覚して過ごしていける社会

活動の内容

なぜ海は汚れてしまっているかをインターネットや、本を使って調査しました。そもそも、どんなものが海を汚す原因になっているのかということ、主な原因は我々一般人が出す、生活排水が原因だとわかりました。生活排水とは、手洗い場や、お風呂、洗濯用水などです。節制を意識すれば簡単に抑えることができることもわかりました。海岸では、分解されないプラスチックごみがほとんどでした。

◆ニックネーム・グループ名（人数）

ゆな（1人）

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS

豊橋市高校生SDGsチャレンジ活動

タイトル 海や川の生物を守る！**活動の動機** 今、問題視されている海洋問題に着目し海や川の生物を守りたいと思ったから。**取組・活動 実施日**

（令和3年）8月1日から8月8日

ゴール

14

解決したい地域の課題

海や川だけでなくその周りも綺麗にし海洋生物を守る。

目指す将来の姿海洋資源を持続的に開発しつつ生態系を守って行くこと。
一人一人が現状を知りプラスチックの過剰な使用を抑えること。**活動の内容**海や川の生物の生態系を崩している『マイクロプラスチック』について調べる。
海や川にごみ拾いへ行く。

◆ニックネーム・グループ名（人数）

あ（1人）

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS

豊橋市高校生SDGsチャレンジ活動

タイトル 自然環境をよくするために

活動の動機 豊川がすぐそこにあり、地域の人がボランティア活動をするということで参加しました



取組・活動 実施日

令和3年8月12日

ゴール

14 15

解決したい地域の課題

豊川周辺にあるゴミを無くす

目指す将来の姿

豊川周辺にゴミが落ちてなくそれによって海へゴミが流れるのを防ぐ。

活動の内容

8月17日の昼に地域の人が豊川に集合する。
次に3時間決められた区間の掃除を行う。
次に代表の人に拾ったゴミ、ごみ袋を渡す。
最後に挨拶をする

◆ニックネーム・グループ名（人数）

新谷空知（1人）

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS

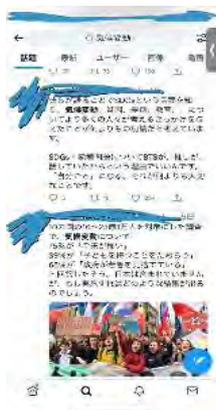
豊橋市高校生SDGsチャレンジ活動

タイトル

気候変動について知ろう！

活動の動機

どんな活動をしようか考える前に、まず気候変動の事についてよく知る必要があると思いました。そこで調べてみると自分がこれについてよく知らないなと思ったので、同じような知らない人に伝えたいと思ったからです。



取組・活動 実施日

令和3年9月31日

ゴール

13 14 15

解決したい地域の課題

地域の人が気候変動のことをよく知らないと思うので、それをよく知るのが課題だと思います。気候変動の事についてよく知って、それから具体的な対策を考えるべきです。

目指す将来の姿

みんなが気候変動のことをよく知って、話し合いとかで考えを深めていく姿です。地域の人々の関係を強めたりなどの副次効果もあったらなと思います。つまり人任せにせず、みんなが深く考えよとする意識を持ってくれたらいいなと思います。

活動の内容

気候変動はどのような物なのかインターネットで調べたり、本で調べたりする。Twitterで、気候変動の事が書かれたツイートを、自分のアカウントでリツイートする。家族達に、自分の調べたことを発表する。地域のボランティアなどで自分で体験して、情報を集める。家族と、気候変動の事で何が出来るか話し合っ、家族の仲を深める。などなど、たくさんできます。

◆ニックネーム・グループ名（人数）

Kind Moon （ 5 人）

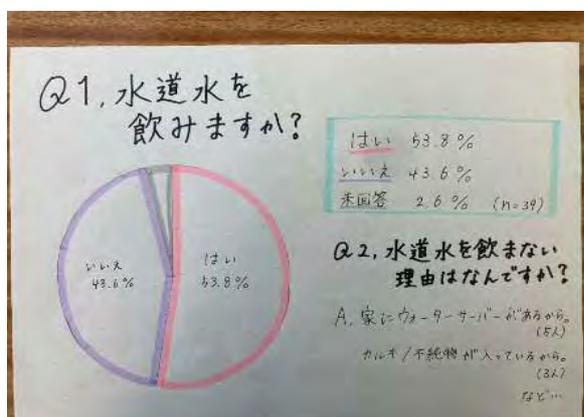
SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS

豊橋市高校生SDGsチャレンジ活動

タイトル 水と未来

活動の動機

沐浴がコロナ感染拡大の原因になっているというニュースに、茶色く濁ったガンジス川が映っていた。一般に日本の水や川は綺麗だと言われているが、高校生はどう考えているのかに興味を持ち、調査することにした。



取組・活動 実施日

令和3年7月30日

ゴール

6 14

解決したい地域の課題

豊橋市の主な水源は豊川である。また柳生川や梅田川など沢山の川があり、太平洋にも面している。その他にも豊橋市には工場が多く、工業用水の問題もある。それらの水質改善・維持をしていくことが課題と考えた。

目指す将来の姿

アンケートの結果から、現在ウォーターサーバーなどの飲料水を使う家庭が多く、水道水を安心して使用できない現状であることが分かる。そこで私たちは水道水の安全性を確保したいと考える。それに加え、豊橋市では農業用水としての使用も多いことから、綺麗な水をいつでも得られる未来を目指している。

活動の内容

クラスでアンケートをとると、資料の通り半数は水道水を飲まないという結果が出た。その理由には、カルキが気になるという回答が複数あった。カルキとは水の消毒に用いる塩素のことで、カルキの使用量を減らすことは水質改善につながる。そのために私たちができることとして川にゴミを捨てないこと、洗剤や油を流しすぎないことが挙げられた。水質改善には一人一人の意識が必要だ。まずは私たちから実践していこうと思う。

◆ニックネーム・グループ名（人数）

プレーリードッグ（5人）

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS

豊橋市高校生SDGsチャレンジ活動

タイトル にぎわい in のんほいパーク

活動の動機

近日、世界中で問題視されているCOVID-19にも柔軟に対応している「のんほいパーク」。コロナ禍の今だからこそ、取り組んでいる姿勢を見て、より深く掘り下げていきたいと思った。



取組・活動 実施日

令和3年7月28日

ゴール

4 14 15

解決したい地域の課題

現状、のんほいパークは、若い世代への広報が弱く、十分な環境や生物多様性に関する理解が十分に周知されていない。また、コロナ禍での来場者数の減少により、市民の憩いの場としての役割も失われつつある。

目指す将来の姿

生き物を取り巻く自然環境や社会環境の変化により、世界的に生物多様性が失われており、動物福祉のあり方について見直しが必要とされている。生き物や環境に対する正しい理解を深め、共感を得るとともに、動物たちの生き生きとした姿を間近に感じ取ってもらうことで、人が集まる環境を構築していくべきである。

活動の内容

のんほいパークではSDGsについてどのような取り組みをしているのかを取材した。ゾウ広場には特に力を入れていると聞き、実際に見に行ったところ、今まで狭かった広場を大きくすることで、より野生に近い環境を作っていることがわかった。動物福祉や生物多様性の観点を取り入れているのを感じた。このような素晴らしい取り組みを、市や県全体で発信することで、街も賑わっていくと考える。

◆ニックネーム・グループ名（人数）

油ギッシュ対策本部（4人）

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS

豊橋市高校生SDGsチャレンジ活動

タイトル リサイクルの現状

活動の動機

リサイクルという言葉をよく耳にするが、具体的に何をしているのか、私たちに何ができるのかということを知らなかった。そこで、リサイクル率を上げるために私たちに何ができるのか調べたいと思った。



取組・活動 実施日

令和3年8月

ゴール

12 14 15

解決したい地域の課題

生ゴミや雑がみなどさまざまな燃やすゴミの4割以上は、リサイクルできるのに捨てられてしまっている。また、豊橋市の平成30年度

目指す将来の姿

捨てられてしまっているリサイクル可能なごみを減らし、リサイクル率をさらに上げる。そのためにリサイクルステーションやリサイクル可能なものを多くの人に知ってもらえるようにする。豊橋市で生活している人全員の意識で無駄にせず、できる限り有効活用していく。

活動の内容

私たちができる身近な活動として、食用油のリサイクルができるのではないかと考えた。食用油のリサイクル方法として、リサイクルステーションに家庭で使用済の食用油を持ち込んだり、凝固剤を利用してキャンドルをつくるなどがある。しかし、食用油のリサイクルをしたことがある人はクラスで39人中5人と少なく、またリサイクルステーションも目立たない場所にあるため、SNS等で情報を発信していきたい。

◆ニックネーム・グループ名（人数）

豊橋東チーム環境（5人）

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS

豊橋市高校生SDGsチャレンジ活動

タイトル 海洋汚染について知ろう！

活動の動機

sdgsについての学習の中で、海の環境が汚染され、生態系にも影響を及ぼしていることを知りました。海と海に住む生物たちを守るために、私たちには何ができるのかを考え、活動に取り組みました。



取組・活動 実施日

令和3年8月23日から令和3年10月6日

ゴール

14

解決したい地域の課題

豊橋市に限らず、世界中で起きているプラスチックゴミによる海洋汚染。プラスチックゴミの7~8割が町から発生しており、それによって多くの生物が死んだり、景観を損ねたりしているという課題。

目指す将来の姿

市民一人一人が環境問題に対して身近な問題として取り組み、改善に向け進んでいくことを目標としています。具体的には、マイバックやマイボトルを始めとして、プラスチック削減に努めること。また、環境に対する子の取り組みを大勢の市民に伝える事で、今よりもっと環境問題対策を進める事ができると考えています。

活動の内容

まず、インターネットで調べ学習を行い、その後に校内にてアンケートを行いました。調べ学習ではマイクロプラスチックの有害性、アンケートではマイクロプラスチックの認知度について調査しました。次に、実際に表浜海岸に行き、浜辺付近のゴミの量を調査しました。主にプラスチックが多かったです。以上より、私たちはマイバック等の使用率は高いが、認知度が低いため市はこの認知度を上げる必要があると考察しました。

◆ニックネーム・グループ名（人数）

豚骨醤油塩味噌ラーメン（5人）

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS

豊橋市高校生SDGsチャレンジ活動

タイトル 三河湾をきれいにするために

活動の動機

私たちが生活する上で欠かせない水について知ろうと思い、身近な三河湾について調べたことで、生活排水が水質汚濁に大きく関わるということを知ったことがきっかけです。



取組・活動実施日

令和3年8月4日

ゴール

14

解決したい地域の課題

各家庭から排出される生活排水は三河湾に流入することで水質汚染が起こり、環境や生態系の破壊が起きているという問題。

目指す将来の姿

三河湾に流れ込む生活排水をゼロにすることは難しいことですが、油をそのまま捨てるのではなく！正しい捨て方をしたり、米のとぎ汁を植物の栽培に利用したりして家庭からの生活排水を減らすことはできるので、何年後も現状の三河湾の水質を保ち、さらにもっと多くの生物が生息する三河湾を目指す。

活動の内容

インターネットを利用して、私たちが普段の生活から排出している生活排水の種類、それらの生活排水を自然に戻す時に必要となる水の量を調べました。そして、お米のとぎ汁に含まれている成分が水ですすめても消えないことがないため、問題となっていることを知り、解決策を考えました。そして、とぎ汁には植物に良い成分が含まれていることが分かったので、とぎ汁を植物の水やりに利用するという案が出ました。

◆ニックネーム・グループ名（人数）

チームフェアリー（6人）

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS

豊橋市高校生SDGsチャレンジ活動

タイトル 美しい豊橋市を！ホタルを！守る！！

活動の動機

私たちは学校で生物の授業を受けているので生態系を守るために川の清掃がしたいと思っていました。メンバーの中の子が「二川でホタルが見られるからそのホタルたちを守ろう！」と言ってくれたことがきっかけでした。


取組・活動 実施日

令和3年8月22日

ゴール

11 14 15

解決したい地域の課題

梅田川沿いには、タバコや電池、マスクなどが捨てられていました。タバコや電池は川の生物たちに大きな影響を及ぼしてしまいます。また、ゴミが捨てられることによって美しい豊橋の景観も損なわれてしまいます。

目指す将来の姿

ホタルだけではなく、梅田川に住んでいる魚や微生物たちが安心して安全に、自然が豊かな川に住めるようになって欲しいと思います。また梅田川は渥美湾にも繋がっている所以海の魚などの生態系にも影響が出ず、そこに暮らしている魚たちがのびのびと暮らすことが出来る海・川、そして美しい豊橋市になって欲しいと思います。

活動の内容

梅田川沿いでタバコや電池、プラスチックのゴミなどを拾いました。タバコや電池は水に浸かると有害物質を出してしまったり魚たちに大きな影響を与え、水に溶けることがないから長年水を汚染してしまう、と思ったので回収するときには、フィルターやポケット懐中電灯の部品を残さないよう心がけました。プラスチックは最近海で魚だけではなく海洋生物にも影響が出ている、と大きな問題になっているので海に流れないように拾いました。